

【重点審議事項の論点整理について（健康医療福祉部所管分）】

重点審議事項	委員会における取組状況	主な論点	委員会における主な意見	備考
<p>新型コロナウイルス感染症対策について</p>	<p>○令和2年4月28日 常任委員会 ・令和2年度滋賀県一般会計補正予算（第2号） ならびに（第3号）</p> <p>○令和2年5月22日 常任委員会 ・令和2年度滋賀県一般会計補正予算（第4号）</p> <p>○令和2年6月9日 常任委員会 ・新型コロナウイルス感染症への対応について</p> <p>○令和2年7月9日 常任委員会 ・令和2年度滋賀県一般会計補正予算（第5号）</p> <p>○令和2年7月28日 常任委員会 ・新型コロナウイルス感染症への対応について</p> <p>●令和2年7月28日 県内行政調査 ・滋賀県衛生科学センター（大津市） ・新型コロナウイルス感染症の検査体制について</p> <p>○令和2年9月9日 常任委員会 ・新型コロナウイルス感染症への対応について</p> <p>○令和2年10月2日 常任委員会 ・令和2年度滋賀県一般会計補正予算（第7号）</p> <p>○令和2年11月11日 常任委員会 ・新型コロナウイルス感染症への対応について</p> <p>○令和2年12月14日 常任委員会 ・令和2年度滋賀県一般会計補正予算（第10号）</p> <p>○令和3年2月10日 常任委員会 ・新型コロナウイルス感染症への対応について</p>	<p>医療提供体制について</p> <p>検査体制について</p> <p>感染拡大防止に向けた取組について</p>	<p>・全国では入院を待っている間に急変して亡くなったということ事例があることから、誰でも適切な医療を受けていただける体制をとっていただきたい。</p> <p>・医療崩壊に近い状態のことが起きたところもあるので、そういうことがいつでも起こりうると想定して準備するべきである。</p> <p>・PCR検査体制の強化に関して大事なことは、検査数を増やすとともに、しっかりとした体制によって県民の安心や人の命を守ることにつなげることであり、そこを目指してやっていただきたい。</p> <p>・経験したことを生かしながらマニュアルをつくり、次に備え、訓練などを行うことで医療や介護の従事者の安心感につなげるべきである。</p> <p>・特に介護が必要な高齢者の方をいかに守るかという視点に立って、一方的に注意喚起するだけでなく、本当にそれが伝わっているのかどうか、分かっているのかどうかということの確認もしていただきたい。</p> <p>・特定の部に負担が偏らないようにするなど、県民の安心のためにしなやかな体制づくりをお願いしたい。</p> <p>・新型コロナウイルスワクチンの接種について、障害者の中にはマスクを着用できない方もいるので、できるだけ早く丁寧に対応していただきたい。</p>	

【重点審議事項の論点整理について（健康医療福祉部所管分）】

重点審議事項	委員会における取組状況	主な論点	委員会における主な意見	備考
<p>医療福祉施策の推進について</p>	<p>○令和2年10月2日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度滋賀県一般会計補正予算（第7号）</li> <li>・レイカディア滋賀高齢者福祉プラン（骨子案）について</li> <li>・第2期滋賀県国民健康保険運営方針（原案）について</li> </ul> <p>○令和2年12月14日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第8期レイカディア滋賀高齢者福祉プラン（原案）について</li> </ul>	<p>レイカディア滋賀高齢者福祉プランについて</p> <p>国民健康保険運営方針について</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人生100年時代と言われている中で、生涯現役という高齢者の割合を増やしていこうと思うと、高齢者が第2の人生をいかに全うしていくかというところにもスポットを当てていただきたい。</li> <li>・要介護者の割合が増えており、サービス付き高齢者向け住宅を運用する企業側の経営状況にも目を配っていただきたい。</li> <li>・今後、高齢者の単身世帯が増えると予測される中、暮らしを支える体制づくりや高齢者の暮らしを支える連携の仕組みづくり等についてはしっかりとまとめていただきたい。</li> <li>・保健事業に関して、自分たちが主体者であるという市町の思いが、県が関わることによって弱くなることのないようにしていただきたい。</li> <li>・保健事業に対するそれぞれの市町の状況は、県が把握しておくべきである。</li> </ul>	

【重点審議事項の論点整理について（商工観光労働部所管分）】

重点審議事項	委員会における取組状況	主な論点	委員会における主な意見	備考
<p>新型コロナウイルス感染症対策について</p>	<p>○令和2年4月28日 常任委員会 ・令和2年度滋賀県一般会計補正予算（第2号） ならびに（第3号）</p> <p>○令和2年5月22日 常任委員会 ・令和2年度滋賀県一般会計補正予算（第4号）</p> <p>○令和2年6月9日 常任委員会 ・新型コロナウイルス感染症への対応について</p> <p>○令和2年10月5日 常任委員会 ・令和2年度滋賀県一般会計補正予算（第7号）</p> <p>●令和2年11月5日～6日 県外行政調査（長野県） ・新型コロナウイルス感染症に関するさまざまな取組について ・コロナ禍における誘客に向けた取組について</p> <p>○令和2年12月15日 常任委員会 ・令和2年度滋賀県一般会計補正予算（第10号）</p>	<p>新型コロナウイルス感染症対策について</p>	<p>・コロナ禍が終息したあとの観光施策を展開するに当たっては、県民が県外に行くときに、県内の旅行業者が利用されるような仕組みを考えていただきたい。</p> <p>・相談窓口などサポートセンターの状況もよく聞き、現状を把握した上で補助金がスピーディーに行き渡るようにしていただきたい。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症に対する経済対策について、PRを徹底しないと、事業を実施しても十分な効果が出ずに意味がなくなるので、その部分を頑張っていたきたい。</p> <p>・観光業の落ち込みが相当厳しい。滋賀県はずっと観光に力を入れてきたので、観光業をどう立て直すのか考えていくべきである。</p> <p>・交付金を交付するだけでなく、県がもっと広報をするなど、できる限り多方面での支援をしていただきたい。</p> <p>・経済の回復を図る上で困っているところにてこ入れして、一助になるようにすべきである。</p> <p>・様々な感染防止対策をしている事業者に対する認証制度を設けて販売促進や観光振興の施策と連動させるとともに、宿泊施設においては復興割の対象として認証維持に必要な設備工事の助成を行うなど、事業者の刺激になるような取組を考えてはどうか。</p> <p>・ウェブ物産展を活用するなど、東京などの業者ではなく県内の事業者のみに利益が出る形であるべきである。</p>	

【重点審議事項の論点整理について（商工観光労働部所管分）】

重点審議事項	委員会における取組状況	主な論点	委員会における主な意見	備考
<p>地域経済の活性化について</p>	<p>○令和2年7月10日 常任委員会            ・出資法人経営評価の結果について（公益社団法人びわこビジャーズビューロー）            ・地域再生計画「滋賀県本社機能移転促進プロジェクト」の変更について            ・情報発信拠点「ここ滋賀」の運営状況について</p> <p>○令和2年7月28日 常任委員会            ・滋賀県東北部工業技術センター整備基本計画（案）について</p> <p>○令和2年10月5日 常任委員会            ・令和元年度滋賀県中小企業活性化施策実施計画の検証について            ・『「健康しが」ツーリズムビジョン 2022』改定の1年前倒しについて            ・情報発信拠点「ここ滋賀」第1期運営の中間評価（H29-R1）について            ・近江の地場産業および近江の地場産品の振興に関する施策の実施状況について            ・一般所管事項</p> <p>●令和2年11月5日～6日 県外行政調査（長野県）            ・産官学連携による産業振興について</p> <p>○令和2年12月15日 常任委員会            ・情報発信拠点「ここ滋賀」第2期運営の方向性について</p>	<p>滋賀県の経済の活性化について</p> <p>「ここ滋賀」について</p>	<p>・観光政策の予算をビューローにほぼ丸投げするやり方は改めべきではないかという話は以前からあったが、会長が知事になることで、そこがより一層深まってしまうと滋賀県の観光政策は奥が深くない。</p> <p>・「滋賀県本社機能移転促進プロジェクト」に関して、新型コロナウイルス感染症の関係から今が大きなチャンスであると思うので、市町からの情報を待つのではなく、県と一緒に積極的に行動すべきである。</p> <p>・商工観光労働部は事業を実施することによって滋賀県の経済を動かしているということから考えると、この事業が滋賀県の経済にどう影響したのか、最終的に県行政にとってみたら税金がどのくらい増えるのかという視点に立って事業計画の検証をしていただきたい。</p> <p>・第2期に向けたいろいろな改善点が見えてくると思うので、しっかりと対応していただきたい。</p> <p>・今後の「ここ滋賀」の運営の方向性について、滋賀の魅力を伝えていくという意味でのキーワードとして移住も大事に取り組んでいただきたい。</p> <p>・観光コンシェルジュには、滋賀のことを知っている人を採用していただきたい。</p> <p>・いかに滋賀県に人が来ているのかという数字をもっと見ていくべきである。</p>	

【重点審議事項の論点整理について（病院事業庁所管分）】

重点審議事項	委員会における取組状況	主な論点	委員会における主な意見	備考
新型コロナウイルス感染症対策について	<p>○令和2年7月10日 常任委員会 ・令和2年度滋賀県病院事業会計補正予算（第2号）</p> <p>●令和2年7月28日 県内行政調査 ・滋賀県衛生科学センター（大津市） ・新型コロナウイルス感染症の検査体制について</p> <p>○令和2年12月14日 常任委員会 ・令和2年度上半期（4～9月）の運営状況について</p>	<p>新型コロナウイルス感染症対策について</p>	<p>・どここの病院でも新型コロナウイルス感染症への対応に困っている。一番困っている問題に対して県立病院が率先して対応してもらいたい。</p>	
第5次県立病院中期計画の策定と県立病院のあり方について	<p>○令和2年6月9日 常任委員会 ・平成30年度包括外部監査の結果および意見に対するその後の措置状況について</p> <p>○令和2年7月10日 常任委員会 ・令和2年度滋賀県病院事業会計補正予算（第2号） ・令和元年度病院事業の決算概要について</p> <p>○令和2年10月2日 常任委員会 ・一般所管事項について</p> <p>○令和2年12月14日 常任委員会 ・令和2年度滋賀県病院事業会計補正予算（第5号）について ・小児保健医療センター・療育部・守山看護学校の一体的整備について</p>	<p>病院事業庁の経営管理について</p>	<p>・包括外部監査で病院改革についてこれだけ指摘を受けるといのは、病院事業庁の管理の問題ではないか。県から約40億円繰り入れているのならば、もっときちんとした管理をすべきである。</p> <p>・難病や解明できない病気の部門、不採算部門、経営的に割が合わないところもセーフティーネットとして公立病院で診ていただきたい。県民の命を守っていただく最後のとりでとしての使命感を持って、取り組んでいただきたい。</p> <p>・公立病院の在り方という点では、県民のためにどんなすばらしい医療が達成できているのですかということについて、もっと知らせるべきである。</p> <p>・小児保健医療センター等の整備に関して、ハードの部分だけではなく、中身についての議論を見える形でしていただき、利用者からの要望なども聞く機会も設けていただきたい。</p>	